

研究課題名「当病棟の化学療法を受ける造血器腫瘍の患者に対する排便コントロールに関する看護介入の有用性の検証」に関する情報公開

1. 研究の対象

平成 25 年 1 月 18 日から平成 28 年 11 月 30 日の期間と平成 29 年 9 月 3 日から平成 29 年 12 月 25 日の期間中に、12E 病棟でビンクリスチン(オンコビン®)を含まない化学療法を行った患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

造血器腫瘍に対する化学療法は、骨髄を標的臓器とする治療であり、強い骨髄抑制がおり、容易に腸内感染を引き起こしたり、痔核の悪化で出血や肛門周囲膿瘍を合併する例もあります。従って、造血器腫瘍に対する化学療法の副作用において、便秘の予防が非常に重要です。当病棟では「排便の性状と緩下剤の調節の目安」を用いて排便の援助を行っています。また、「日本語版便秘評価尺度」を用いて、患者さんの腹部症状を含めた排便状況の把握に努めています。この研究では、診療録から情報を収集して解析や集計を行い、当病棟で行っている排便コントロールに関する看護介入が、造血器腫瘍に対するビンクリスチン(オンコビン®)を含まない化学療法を受ける患者さんに対して有用であったかを検証し、更なる改善に繋げることを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、疾患名、治療の種類、有害事象（便秘、下痢、発熱、肛門痛、肛門出血等）
腹部・排便状況、薬剤使用状況、排便コントロールに関する看護師の処置やケア、排便コントロールに関するアンケート結果等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 12E 病棟

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-741-2111（代表）

研究責任者： 名古屋大学医学部附属病院 看護部 12E 病棟 看護師長 大澤綾乃